

# 地域連携アクティブスクール 評価報告書



平成27年7月

千葉県教育庁  
企画管理部県立学校改革推進課

## はじめに

県教育委員会は、平成 24 年度以降の県立学校改革の基本的な考え方を示した『県立学校改革推進プラン』を平成 24 年 3 月に策定しました。その中で、多様な生徒を受け入れ、地域とともに生きる社会人を育成する新たなタイプの学校を「地域連携アクティブスクール」として位置づけ、平成 24 年度、県立泉高等学校と県立天羽高等学校に設置しました。

両校では、文部科学省から委嘱を受けて取り組んだ実践研究（平成 21～22 年度）の研究結果等を踏まえ、「学び直し（学ぶ意欲に応える学習指導）」や「実践的なキャリア教育」、「地域との連携」などの教育システムを導入し、着実に成果を上げてきています。

そこで、平成 26 年度、両校への設置から 3 年目を迎え、在籍生徒全員が設置後の入学生となったことなどから、本県の新たなタイプの学校としてスタートしたアクティブスクールが、これまで以上に県民のニーズに応え、より一層魅力ある学校となるよう評価を行うこととしました。

具体的には、

- これまでの両校の取組状況を整理するとともに、志願状況や中途退学者数などの基礎データを集約する。
- 新たに配置されたキャリア教育支援コーディネーター及びスクールソーシャルワーカーの活動状況や配置による効果等をまとめる。
- 生徒及び保護者を対象として、志願理由や学校生活での満足度、アクティブスクールへの期待等のアンケート調査を実施する。
- 両校の近隣中学校の教員を対象としてアクティブスクールへの期待や独自の入学者選抜等のアンケート調査を実施する。
- 両校の近隣大学や周辺企業から意見聴取を行う。

などにより、成果と課題を抽出するとともに、今後の展開について検証を行うこととしました。評価の実施に当たっては「自立した社会人の育成に係る連絡会議※」においても評価方法やアンケート結果等について協議を行いました。

今後は、この評価結果を踏まえ、引き続き地域連携アクティブスクールの魅力づくりに努めてまいります。

---

※ アクティブスクールの実践等で得られた成果について設置校等が情報を共有し、課題の解決に向け協議をすることで、各校の教育活動の充実を図ることを目的として設置された会議

# 目 次

<b>I 地域連携アクティブスクールの概要</b> .....	1
1 設置に至る経緯	
2 『県立学校改革推進プラン』での位置づけ	
3 実施プログラムによる設置	
<b>II 地域連携アクティブスクールの取組状況</b> .....	3
1 学び直し（学ぶ意欲に応える学習指導）	
2 実践的なキャリア教育	
3 地域との連携	
4 独自の入学者選抜	
5 基礎データ	
<b>III キャリア教育支援コーディネーターの活動状況</b> .....	8
1 千葉県立泉高等学校	
2 千葉県立天羽高等学校	
<b>IV スクールソーシャルワーカーの活動状況</b> .....	10
1 千葉県立泉高等学校	
2 千葉県立天羽高等学校	
<b>V 地域連携アクティブスクールの成果と課題</b> .....	12
1 学び直し（学ぶ意欲に応える学習指導）	
2 実践的なキャリア教育	
3 地域との連携	
4 独自の入学者選抜	
5 支援体制	
（1）キャリア教育支援コーディネーター	
（2）スクールソーシャルワーカー	
（3）学習サポートボランティア	
<b>VI 地域連携アクティブスクールの今後の展開</b> .....	14
1 魅力ある学校づくりに向けた改善点等	
2 今後の新たな設置について	
<b>【資料編】</b>	
資料Ⅰ 生徒・保護者アンケート調査結果 .....	16
資料Ⅱ 中学校対象アンケート調査結果 .....	24
資料Ⅲ 学習サポートボランティアからの意見聴取結果 .....	27
資料Ⅳ 企業関係者からの意見聴取結果 .....	29
資料Ⅴ 中学校時代長期欠席していた生徒の追跡調査結果 .....	30